

ふれあい広場

327号



国家公務員共済組合連合会

平塚共済病院

〒254-8502 平塚市追分 9-11

TEL 0463 (32) 1950

<https://hrt.kkr.or.jp/>

令和7年4月15日 発行



Photo by S.H



■ 基本理念

患者が安心でき、地域から信頼される病院を目指します

■ 基本方針

- ・安全で質の高い医療を提供します
- ・患者の視点を大切に、多様な立場の方にも配慮します
- ・プライバシーを尊重し、医療情報を適切に扱います
- ・地域医療支援病院としての役割を果たします
- ・健全な経営を維持し、必要な医療設備を整えます
- ・職員が働きやすく、活力ある病院を目指します

■ 患者権利・患者責務

患者と医療提供者が信頼関係に基づき協働して医療を実践するために、患者権利と患者責務を以下に示します。

<患者権利>

I 基本的権利

患者の意思が尊重され、主体的に医療に参加できる権利

II 医療における権利

- ・検査や治療を選ぶ権利
- ・十分な説明を受ける権利
- ・医療の内容を知る権利
- ・セカンドオピニオンを求める権利

<患者責務>

- ・自身の健康に関する出来るだけ正確な情報提供
- ・医療に関する主体的な希望の伝達
- ・説明に対して十分納得した上での医療への参加
- ・病院規則の理解および協力
- ・暴言や暴力行為の禁止
- ・受けた医療に対する医療費の速やかな支払い

新年度を迎えて

平塚共済病院 院長 稲瀬 直彦

今年は冷たい雨の中で新年度を迎えましたが、病院の桜はちょうど満開となりました。会うは別れの始めとも言いますが、3月には退職者との別れがあり、4月には多くの新入職者を迎えました。一般に医師は若いうちに複数の病院や大学等で経験を積むことが求められており、当院においても2、3年で異動になる医師が多数おります。一方、種々の経験を経て当院に2度目の赴任となる医師もあり、久しぶりの再会はとてもうれしいものです。

当院は救急診療においては、救急センター、心臓センター、脳卒中センターが24時間体制を取っており、毎日多くの救急車を受け入れております。また、地域医療支援病院の役割を担っており、診療所や行政との連携を密にして、医療機器の共同利用なども進めております。さらに当院は神奈川県がん診療連携指定病院になっており、治療に関する情報提供やがん相談に対応し、緩和医療を含めた全人的治療に取り組んでおります。併設された訪問看護ステーション「さくら」は24時間体制で訪問看護を行っておりますが、急性期医療から在宅医療までの地域医療に貢献したいと考えております。

さて、当院は1919年に海軍共済組合平塚診療所として設立され、すでに100年を超える歴史を重ねております。戦前は海軍火薬廠の病院でしたが、戦後は平塚共済病院として一般市民の診療にあたってまいりました。現在でも当院の敷地には昭和時代の建築が残っており、いささか懐かしい雰囲気漂っております。一方で医療の進歩に対応するために、建物や設備を随時更新することが必要となります。報道でも取り上げられている通り、コロナ後の病院経営が全国的に厳しい状況となっておりますが、これからも「患者が安心でき、地域から信頼される病院」を目指して、職員一同努力したいと考えております。



医療DXと電子処方箋

医療DXという言葉聞いたことがあるでしょうか。

医療DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、医療等における情報やデータをデジタル技術により一元管理することで、より良質な医療やケアを受けられるよう社会や生活を変えることです。日本では少子高齢化による労働人口減少、これによる医療の質低下の懸念、医療従事者の働き方改革等が課題となっていますが、医療DXにより、質の高い医療サービスの提供、医療の効率化が期待されています。

今回は、医療DXの一つである「**電子処方箋**」について紹介します。

電子処方箋とは、これまで紙で発行していた処方箋を電子化し、データのやりとりを医療機関・薬局で行う仕組みです。電子処方箋では、オンライン資格確認等システムのネットワークを活用し、処方内容がリアルタイムに一元管理されたデータベース（電子処方箋管理サービス）に登録されるため、患者さんにとっては以下の**メリット**があります。

- 薬の併用禁忌や重複投薬を防ぎやすくなります。
- マイナポータルやお薬手帳アプリにより、直近の処方や調剤履歴を患者さん自身が閲覧できるようになります。
- 処方箋紛失がなくなり、薬局での受付がスムーズになります。
- 受け取った電子処方箋の引換番号を、事前に薬局に伝えることで待ち時間が短縮されます。

特にマイナンバーカードをお持ちで、複数の医療機関にかかっている方、お薬手帳の管理が苦手な方、薬をスムーズに受け取りたい方にとっては有用な可能性があります。検討されてみてはいかがでしょうか。

現在、当院も電子処方箋発行の本格稼働へ向け準備を進めています。

電子処方箋 対応の医療機関・薬局については、厚生労働省ホームページもご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/denshishohousen_taioushitsu.html

平塚共済病院ホームページ

2025年4月 リニューアル!

広報委員会 委員長 西山 竜 (消化器内科)

本年4月よりホームページ (以下 HP) をリニューアルいたしましたのでご報告申し上げます。先月号で簡単な紹介記事がありましたが、本号では特集を組んでいただけるとのことで、各ページの担当者にコメントして頂きます。

当院には3つのHPがあることをご存じでしょうか。病院のHP、看護部のHP、臨床研修科のHPが公開されております。病院HPだけでなく他のHPも閲覧して頂ければ、より一層当院にご興味をお持ちいただけたと思います。

今回のリニューアルにあたり最も力を入れたのはスマホ対応の画面構成にしていることです。病院情報の検索を行う際は出先で行うことが多いと思われ、スマホで見やすい、使いやすいHPであることが求められます。ぜひスマホで「平塚共済」と入力し、当院HPを検索してみてください。

最後に追加の告知です。病院HPの最後の方に平塚共済病院公式 SNS アカウント<Instagram>のアイコンがあると思います。2024年12月より公式SNSを立ち上げ、当院の活動を随時紹介しています。併せて閲覧頂ければ幸いです。

これからも当委員会では、病院のガイド役として使いやすいHPを目指し、修正改良してゆきたいと思います。

メインページ担当者より

新サイトでは当院にご受診・ご来院される方をはじめ、就職を希望される方や医療関係者様などそれぞれに操作性を高めるため内容の拡充やデザインの変更、新規機能の追加を実施しました。

特に注力した点として、以前の病院ホームページはパソコンから接続する事を主眼に構築しており、スマートフォン等のモバイル端末で接続した場合、ホームページのレイアウトが崩れ、文字が小さすぎて読めないなどの視認性の問題がありました。そこで、時代背景を考慮しスマートフォンなどのモバイル端末にも対応するよう改善いたしました。

今後もこれまで以上に、使いやすいサイトを目指し内容を充実して参ります。

研修医サイト担当者より

湘南地域の温暖な土地柄の雰囲気や動画や写真を選び、青色を基調として爽やかなイメージで全体をまとめました。

項目も明瞭化され、当院の臨床研修プログラムの特徴や魅力をお伝えしやすくなったと思います。

医学生・研修医向けのページではありますが、『臨床研修って何?』と少しでも興味が湧きましたら、是非ご覧いただければ幸いです。

看護部サイト担当者より

春の陽気に名残を残しつつ、新緑が映える過ごしやすい季節となりました。病院では新入職者が新しい風を吹き込み、活気に満ち溢れています。

看護部ホームページでは、看護部の理念が「患者、家族に寄り添い信頼される看護を提供します」に変更されました。そして、この理念に沿った看護師を育成するための教育体制や看護部をより知ることができる情報を充実致しました。また、看護部で活躍する多くのスペシャリストたちの活動について、新人からベテラン看護師まで、当院で働く看護師が「私たちの大切にしている看護」をテーマにしたエッセイも始めました。

ホームページと同時に開始したInstagramにも力を注いでいます。これからも看護部の魅力をわかりやすく伝えていきたいと思っています。多くの皆様にご覧になっていただけると幸いです。

是非ご覧ください

平塚共済病院



Instagram

